

(八) 新設組合一件

名称	事務所	創設	會員種数	維持方法	其他
名古屋港 浮船役共済 員組合	名古屋市中区 熱田神戸町 六十一番地	大正十一年 六月 廿八日	貨物解船 後共済者 二八〇名	月金五円六十八 円組合員は名古屋 船協共済組合に 加入して更に維持 費を八千円	協同一致組合、共済 福利増進、期々 組合員 主任常務部

二 労働団体ト多手 議

(一) 川崎造船所争議後報

川崎造船所本分工場三菱造船船内極造船各會社争議之機トシテ神戸地方
 労働組合聯合会主催大示威運動舉行、計劃ナリシガ八日七月十日午
 前八時より同船セリ其ノ状況友ノ如シ

南門下ニ一會合地ニ會下山遊園地ニテ朝来川崎三菱ノ各工場職工ハ各
 自作甚大服ヲ着用シ各組毎ニ會旗ヲ先頭トシ続々參集シ八刻ニ從
 數二万ニ達シ同八時半行進ヲ開始セリ

先ノ友ノ愛合幹部先頭部隊トナリ久留米ニハ総指揮官ニ登川由多
 ハ參謀長トナリ中隊、電正會川崎造船所(長船、造船、制鐵等)三
 隻造船所(内船造船、造船等)沖戸市印刷工組合、沖戸聯合會
 ノ順序ニテ前中後各部ニ部隊トシテ通過干之ヲ指揮シ教諭ヲ受ケリ
 右側ヲ通過後右側ヲ行進シ押テタル教諭ヲ遺憾ニリ各団体名及「死戰
 まで」「死す迄戦へ」「興廢は共ニ榮幸ニあり」「其ノ極限ヲ認識シ
 絶エズ喊声ヲ揚ゲテ勇氣ヲ高鳴スルノミテ相次テ行進ヲ保持セリ
 先頭部隊ノ川崎造船所ニ到リタルハ同九時頃ナルガ後部ハ高二十餘町
 ノ隔リ名會山下山ニ至リ時長蛇ノ如シ而シテ同所ヲ通過シ三隻及
 造船所、沖戸聯合會工場ヲ經テ兵庫側分監路ニ到着久留米三ノ様